

令和8年度 児童発達支援センターさんぼみち 事業計画

1 事業方針

当センターは開所12周年を迎え、地域の中核的発達支援機関としての役割をさらに深めてまいります。令和7年度に推進した「中核機能の具体化」および「管理栄養士による食育」を基盤とし、令和8年度は「専門知見の地域還元」と「子ども同士の関わりを豊かにする安全な環境づくり」を重点目標に掲げます。

自己評価や事故報告の分析を「制限」ではなく「工夫」に繋げ、お子様が主体的に動き、子ども同士の関わりを存分に楽しめる活気ある療育を提供します。ご家族や地域の幼稚園・保育園・学校との連携において、より信頼されるセンター運営を目指します。

2 重点目標

(1) 中核的機能の専門性の還元と多機関連携の強化

・地域支援の展開（アウトリーチとインリーチ）：

地域の園や学校への訪問支援（巡回相談）を継続し、専門職（心理士・作業療法士等）の知見を地域全体に還元します。

・長期休暇（夏・冬・春休み）を利用した「施設見学・療育体験会」の定例開催：

令和7年度に続き、地域の先生方を対象とした体験会を実施します。実際の療育場面を共有することで、支援技術の相互向上と多機関連携の質を高めます。

・地域への情報発信・啓発：

児童発達支援の中核拠点として、ホームページ等での積極的な情報発信に加え、地域の関係機関とのケース会議等へ参画し、途切れのない支援体制を構築します。

(2) 管理栄養士の専門性を活かした「五感を育む食育」の推進

・体験型食育プログラムの拡充：

- 梅シロップづくり（6月）や味噌づくり（1月）といった伝統的な取り組みに加え、今年度は親子行事として「パン作り」「ピザ作り」「クッキー作り」を新設します。
- 旬の食材に触れるクッキング（カレーやポテトサラダ等）を通じ、食への興味と五感の発達を促します。

・個別配慮に基づく食事支援：

- 管理栄養士が個々のお子様の口腔発達や偏食の特性に合わせた食形態の調整をサポートし、保護者様への栄養相談や情報提供を丁寧に行います。

(3) 職員の資質向上と「専門性の見える化」

・主体的な学びと共有のサイクル：

- 組織全体の支援レベルを向上させます。職員が自ら選定した研修への参加を奨励し、動画教材や伝達講習を通じて全職員で知見を共有。

- **専門性の可視化：**

- 職員の保有資格や専門分野を掲示物やHPで紹介し、保護者様が「誰に何を相談できるか」を明確にすることで、より安心感のある相談体制を整えます。

3 運営・安全管理計画

(1) 環境整備と構造化（R7自己評価からの改善）

- **「静と動」の空間分離：**

- 室内スペースにパーティション等を活用し、子ども達の状況に応じて、落ち着いて過ごせる「静のコーナー」確保。活動の切り替えやクールダウンをスムーズにします。

- **外部資源の積極活用：**

- 近隣公園や外部施設を計画的に利用し、ダイナミックな活動機会を確保します。

(2) 子ども視点のリスクマネジメントと事故防止

- **子ども同士の関わりを育む安全対策：**

- 令和7年度のデータ（転倒・衝突等）に基づき、「活動内容と環境設定」の見直しを重視します。
- 子どもたちの動きが激しくなる時間帯や場所を予測し、衝突しにくい遊具の配置や、動線を遮らないようなコーナー作りを工夫します。
- 子ども同士のトラブル（他害）については、大人が制止するだけでなく、子どもが「自分の気持ち」を伝えられるような橋渡しを行い、安全と成長を両立させます。

- **送迎安全と防犯の徹底：**

- 送迎バスの安全装置（置き去り防止等）の点検、および複数名による対面点呼を毎朝徹底します。
- 玄関での来客確認の徹底と、不審者対策（防犯訓練）を年2回実施し、施設内の安全を確保します。

(3) 情報発信と家庭支援

- **ICTツールの活用：**

- さくら連絡網やホームページで、写真付きの活動報告をタイムリーに行い、療育の様子を可視化します。

- **柔軟な相談対応：**

- 日々の連絡帳に加え、緊急度に応じた迅速な対応体制を整え、保護者様の不安解消に努めます。

4 年間行事予定（令和8年度）

※具体的な日付は最新の行事予定表（子ども用・ST用）に準じ、月単位で運用します。

月	主な行事（療育・親子行事・食育等）	地域連携・研修等
4月	ならし保育（午前保育）	新年度安全計画研修
5月	ポテトサラダづくり、朝顔を植える、親の会	感染症対策研修
6月	梅シロップづくり、内科健診(1)	地域の園向け見学・体験会(1)
7月	親子行事：夏祭り、クッキング（カレー）	熱中症・プール事故研修
8月	親子行事：パン作り	夏季・地域の先生向け集中体験会
9月	親子行事：運動会	学校職員向け研修講師派遣
10月	親子行事：宝探し、就学ガイダンス	防災・引き渡し訓練
11月	親子行事：クッキーづくり	自立支援協議会参画
12月	親子クリスマス会、内科健診(2)	虐待防止・身体拘束研修
1月	味噌づくり、親の会（就学・進級）	119番通報・緊急時対応研修
2月	親子行事：ピザづくり	事業所評価・結果分析
3月	卒園式・終わりの会	

5 非常災害対策

- **実践的な訓練の継続：**
 - 毎月の避難訓練に加え、10月の「防災・引き渡し訓練」にて保護者様との連携を再確認します。
- **備蓄と装備の点検：**
 - 管理栄養士と連携した非常食の管理、および子ども用防災頭巾のサイズ点検を定期的実施します。